

# 公害苦情の状況

この調査結果は、公害紛争処理法第49条（苦情の処理）の規定に基づき、公害苦情相談窓口が受け付けた「公害苦情（典型7公害以外の苦情を含む。）」の件数を取りまとめたものです。

## 1 苦情相談対応の概要

(1) 期間：平成23年4月～平成24年3月

(2) 相談窓口：生活環境課、環境保全センター、廃棄物対策課

公害苦情を処理するため、「公害紛争処理法」に基づき公害苦情相談員を配置し、生活環境課、環境保全センター、廃棄物対策課を窓口として、市民からの公害苦情相談に応じ、必要な調査、指導及び助言等を行いました。

## 2 公害苦情の概要

(1) 苦情件数の推移

平成14年度以降の種類別苦情件数を表1に、苦情件数の推移を図1に示しました。

平成23年度の公害苦情の申立件数は222件で、昨年度より35件増加（増加率18.7%）しました。

(2) 種類別の苦情件数

種類別公害苦情件数の内訳は図2に示すとおりで、主な苦情としては、「大気汚染」37件（16.7%）、「騒音振動」39件（17.6%）、「悪臭」14件（6.3%）で、苦情はすべて都市計画区域内であり「都市生活型」の苦情が多く、その他の苦情としては、主に「空き地管理」に関する苦情であり、128件（55.7%）でした。

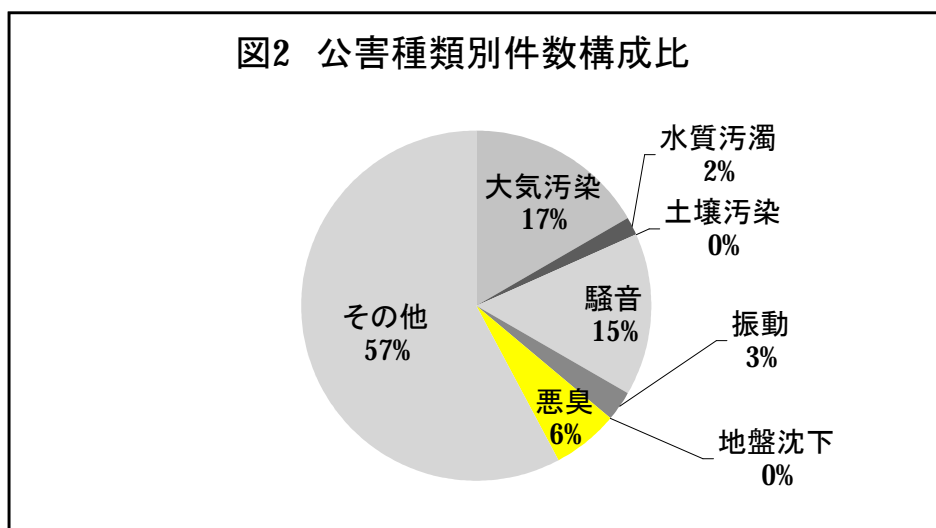
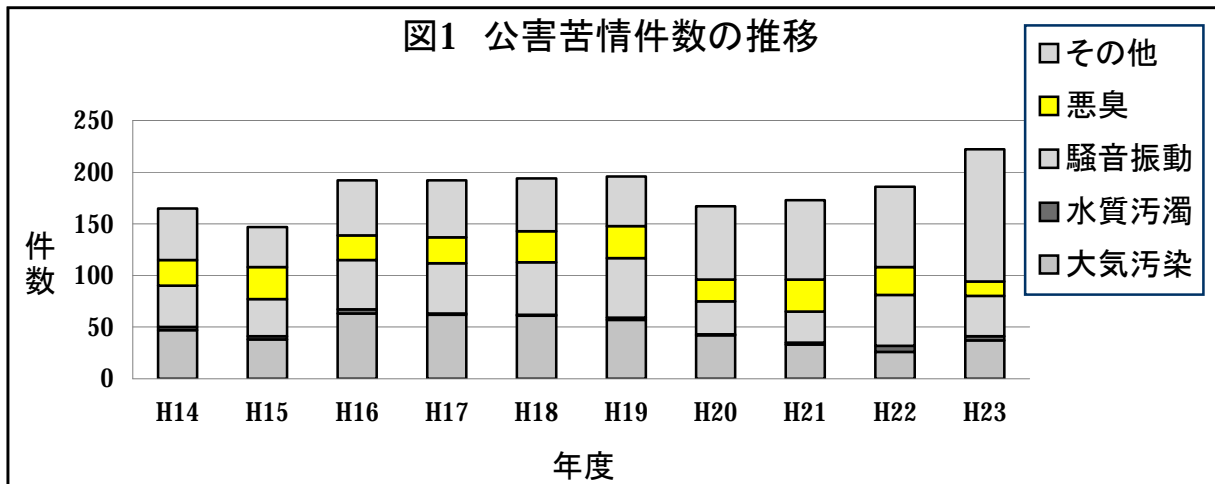


表1 過去10年間の公害苦情処理件数

取扱件数(環境保全センター、生活環境課、廃棄物対策課受付分)

年次	総数	大気汚染		水質汚濁		騒音振動		悪臭		その他	
		構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比		
H14	165	47	28.5	3	1.8	40	24.2	25	15.2	50	30.3
H15	147	38	25.9	3	2.0	36	24.5	31	21.1	39	26.5
H16	192	63	32.8	4	2.1	48	25.0	24	12.5	53	27.6
H17	192	62	32.3	1	0.5	49	25.5	25	13.0	55	28.6
H18	194	61	31.4	1	0.5	51	26.3	30	15.5	51	26.3
H19	196	57	29.1	2	1.0	58	29.6	31	15.8	48	24.5
H20	168	42	25.0	1	0.6	32	19.0	21	12.5	71	42.3
H21	173	33	19.1	2	1.2	30	17.3	31	17.9	77	44.5
H22	187	26	19.1	6	1.2	49	17.3	27	17.9	78	44.5
H23	222	37	16.7	4	1.8	39	17.6	14	6.3	128	57.7

平成14年度～  
平成20年度～

公害対策センター、環境保全課及び廃棄物対策課受理  
環境保全センター、生活環境課及び廃棄物対策課受理

表2 平成23年度 苦情処理月別発生件数

	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他	計
4月	1	0	0	1	0	0	1	1	4
5月	1	0	0	4	0	0	1	2	8
6月	4	0	0	4	1	0	2	12	23
7月	4	3	0	4	1	0	5	19	36
8月	3	0	0	5	0	0	1	36	45
9月	5	0	0	2	1	0	1	20	29
10月	3	1	0	3	0	0	1	20	28
11月	4	0	0	3	0	0	1	10	18
12月	4	0	0	5	0	0	1	5	15
1月	2	0	0	2	0	0	0	2	6
2月	2	0	0	0	1	0	0	1	4
3月	4	0	0	0	2	0	0	0	6
計	37	4	0	33	6	0	14	128	222

表3 平成23年度 苦情処理用途地域別発生件数

発生源の用途地域	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他	計
第一種低層住専	1	0	0	3	1	0	5	35	45
第一種中高層住専	1	0	0	8	1	0	0	17	27
第二種中高層住専	2	0	0	1	0	0	1	8	12
第一種住居	7	0	0	7	1	0	1	31	47
第二種住居	3	0	0	1	0	0	0	9	13
近隣商業	3	1	0	2	1	0	1	4	12
商業	3	0	0	2	2	0	0	2	9
準工業	4	0	0	4	0	0	1	4	13
工業	1	2	0	1	0	0	4	6	14
工業専用	1	0	0	1	0	0	0	0	2
市街化調整区域	11	1	0	3	0	0	1	12	28
都市計画区域外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	37	4	0	33	6	0	14	128	222